

【第2回 学校運営協議会のまとめ】

令和5年11月9日実施

○給食実食体験（12：00～）

1 開 会

2 オープンスクールの参観（小学校6年生対象とした）

- ① 生徒会役員による学校紹介
- ② 公開授業の参観
- ③ 生徒集会（部活動紹介） 等



3 報告連絡事項

- (1) 中学校の現況報告
- (2) 読書活動推進事業について
- (3) 本年度の学校行事について



4 意見交換・協議事項

- (1) 今後の学校の在り方について
 - ・部活動の地域移行
 - ・校内教育支援センター
- (2) 学校評価の中間報告について
- (3) 今後の活動について



5 質疑応答（学校運営に関すること）

NO	意見及び質問事項 等	改善・対応策 等
1	・朝来市まちづくりに関するアンケート（3年生）結果から、郷土への誇りと愛着を育むことに課題があるように見えます。今後、ふるさと学習へどのように取り組んでいくか。	・生徒は地域のボランティア活動に積極的に参加する者が多い喜ばしい現状がある。そこで、地域の行事への参画と参加を積極的に進めたい。また、ふるさと学習（鉱石の道）の定着を図る。できれば但馬ふるさとづくり協会と連携し、但馬検定ミニクイズ体験授業などの実施も検討してみる。
2	・来年度の入学生徒数の状況はどうか。また、学校運営をどのように考えておられるのか。	・現在48名の入学予定者であるが、その内5名が特別支援学級へ入級予定である。このままであれば通常学級2学級の運営となるが、1学級になれば教職員の定数が2名減となる。 複数学級にすることで、人間関係の再構築やきめ細やかな対応するうえでは、友好的手段であると考えているが、教員への負担増となる。そのため、思慮しているところである。
3	・別室での対応をする生徒がいるとのことだが、どのような指導をしているのか。今後の見通しはどのようなものか。	・現在、1年生3名が利用している。学習や会話等を通してエネルギーを貯める時間に費やしている。対応は、空き時間の職員が計画的に配置して対応している。 今後は、校内教育支援センターとしての機能が活かせる職員配置（加配）を教育委員会に要望していきたい。

4	<p>・部活動が地域移行へと準備がすすめられているが、現状と対応はどのようなになっているのか。</p>	<p>・まだまだ、人材確保の面で難しいところがある。今年度、本校では部活動指導員と外部指導者2名お願いしている。今後、土日の部活動を指導していただける地域の人材を発掘していくことが必要である。委員の協力をあおぎながら少しずつ、段階を踏むことが必要である。</p>
5	<p>・学校評価（中間）を拝見したが、先生方の自己評価が低く感じる。頑張っておられるのは分かるので自信をもって答えられてもいいのではと感じる。また、運営委員として年度末の学校評価を記入するうえで、難しいところがある。学校の取組に対する感想に終わってしまうところがある。</p>	<p>・先生方は謙遜されているところと結果が数値で表れないところで低評価にされているのではと推測する。また、運営委員さんによる学校評価では、保護者や生徒のアンケート結果を提示するとともに、学校行事に積極的に参加していただき、参画を依頼していく。</p> <p>さらに、本年度の学校評価においては、各委員の目線や意見を参考にしながら、評価しやすい様式を検討していく。</p>
6	<p>・読書活動推進事業（2年間）の進捗状況報告を受け、引き続き読書に親しむ生徒が増えることを期待したい。また、運営委員として協力できることはないだろうか。</p>	<p>・現在いろいろな取組をすすめている。内容等についてはHPや学校だより等で公開していきたい。また、今月には3年生が出前授業として校区内の2小学校へ「読み聞かせ活動」を計画している。参観いただくことも可能である。今後、運営委員としての参画も依頼していきたい。</p>

6 その他

(1) 第3回 2月13日(火) 13:30～15:00
(学校保健委員会と合同)

(2) 他の活動

○3学期(1月下旬～2月初旬) 3年生高校入試面接指導

7 閉会